



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2006.10.4 (No.2429)  
週報 No.13

第2560地区ガバナー／中條 耕二  
会 長／渡 辺 勝 利  
会長エレクト／荻根澤 隆雄(クラブ奉仕A)  
副 会 長／中村和彦(クラブ奉仕B)  
幹 事／山田 富 義  
S A A／石月良典  
会 計／中村和彦

例会日／毎週水曜日12:30～  
例会場及び事務局／  
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
例会場／TEL 34-3311  
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを  
押してください)

■本日の出席会員数:62名中45名  
■先々週出席率:90.32%

【ヴィジター】

・三条東RCより 五十嵐清さん

【先週のメイクアップ】

- [9.27] 新発田RC (50周年) へ  
・藤田説量さん、山田富義さん
- [9.28] 燕RCへ  
・加藤紋次郎さん、高森章仁さん
- [10.1] 米山奨学セミナーへ (新潟)  
・丸山行彦さん
- [10.3] 三条北へ  
・菊池 涉さん
- [10.3] 地区大会ゴルフ大会へ  
・渡辺勝利さん、山田富義さん、  
・石橋育於さん、松谷晃吉さん、  
・小越憲泰さん、小出子恵出さん



「率先しよう」

2006～2007年度国際ロータリーのテーマ



コスモス

## 会長挨拶

渡辺勝利 会長



先ほどの理事会で、10月8日に県央地産産センターで開催される地区大会への参加が全員登録となっているにしては少ない。前回のIMへの参加も含めてこのところの三条クラブの地区のイベントへの参加状況に問題を感じている、との問題提起がありました。偶々今年地区大会は三条北クラブからガバナーが出ている関係から当三条クラブはコホストクラブを仰せつかっていることもあり、理事のなかでそのような発言が出た面もありますが、近年の新入会員に対して地区の行事についての出席義務のことがきちんと伝えられていないのでは無いかという発言もありました。今年も偶々余りにも日が良すぎて小越前会長のお仲人の用事など、他のイベントと重なりすぎたことも影響しているとの発言もありましたが、会長挨拶の中でこのことに触れてもらおうとのことになり、私から皆様をお願い申し上げます。8日の行事への出席要請を4日前の今日になってお願いしても無理なことは先刻承知のことですが、敢えてお願い申し上げます。ところで新入会員の皆様出席義務のことは聞いておられましたでしょうか。残念ながら今回、去年今年の入会者からは誰も出席されません。情報委員会の新入会員のオリエンテーションも、もう少し落ち着いてからの考慮から行われていないことや、今年の新入会員は入会間もないことなど事情が色々あるとは存じますが、ロータリー在籍期間の少ない会員にとってロータリーを理解していただく良い機会ですので是非宜しく願いいたします。皆様それぞれ各界のお忙しい人ばかりな上に入会間もない方にこんなことを申し上げたら「辞めさせてもらおう」などと言われそうで心配ですが、役目柄敢えて申し上げます。

昨日地元の優良企業の40周年のお祝いの記念行事で、星野仙一元阪神監督の講演を聴いてきました。最下位に低迷していたチームを2年で優勝に導いた体験談のなかに「日本の野球はいずれ韓国に負けるだろう。何故なら韓国の若者は国民皆兵の制度のため2年間の厳しい軍事訓練を受けていて心身の鍛錬への免疫力が違う。野球のための激しい訓練でも軍隊の訓練から見れば軽く耐えられるのだ」そうだ。昔から勇将の下に弱卒無し、鬼軍曹の存在の有意性を語られることがありますが、当クラブでもニコニコボックス委員が今日はボスが居ないので金額が少ないなどと冗談まじりの話が出ましたが、昨日の星野監督の話に影響され、私も敢えて申し上げました。意のあるところをお汲み取り頂きまして会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

尚申し遅れましたが、先ほどの理事会で山田幹事が、このところの会員の出席率が良くなっていると喜んでいるとの発言があったことを申し添えておきます。

## 幹事報告

山田富義 幹事

◎10月8日(日)地区大会です。

当日は第二バッチ、ロータリーバッチをお願い致します。

◎次週10月11日は職場例会ですので、よろしくお願い致します。

◎栄ライオンズクラブより

10周年記念式典ご出席お礼状がとどいております。

## ニコニコBOX

石橋育於さん

50周年に協力を。

松谷晃吉さん

10月に入り50周年の作業もいよいよ具体的になってきます。ニコニコのご協力を一層お願いします。

渡辺勝利さん

地区のゴルフ大会に参加して楽しむことができました。市内大手企業の素晴らしい40周年記念式典で星野仙一さんの講演を聞くことができました。

山田富義さん

菊池会員、卓話ありがとうございます。

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

五十嵐力さん

先日、北海道の知床始め道東2泊3日、天気は晴れて気分の良い旅行でした。

会田二郎さん

菊池さん、卓話ありがとうございます。

50周年が楽しみです。

広岡豊作さん

先日の歴代会長会議、和やかに進行されてホッとしました。

石塚欣司さん

菊池さんの卓話、楽しみにしております。

ささやかですが、50周年を成功させるため、ボックスに協力します。

小越憲泰さん

昨日は素晴らしい秋空の下で地区大会のゴルフコンペに参加しました。パートナーの渡辺さん、石橋さん、山田さんのおかげで、楽しい1日でした。

斎藤弘文さん

昨日、パール金属(株)の40周年記念式典に招待を受けました。成長する企業のエネルギーにふれることができました。

菊池会員の卓話に期待して。

歸山 肇さん

先日、母が77歳を迎えることができました。父ももうすぐ80歳です。父母とも元気です。大変有難く思っています。

橘 直樹さん

大河ドラマ「功名が辻」の秀吉最期の場面での淀君の女性としての強さ、こわさを強く感じました。あわせて女房も含め女性には優しくしなければと改めて思いました。

菊池さん、卓話よろしくお願い致します。

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

川瀬康裕さん

菊池様、卓話ご苦労様です。

50周年を成功させるために。

田中 仁さん

気持ちの良い秋晴れにカンパイ!

松永一義さん

菊池さんの卓話を楽しみにしています。

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

若槻八十彦さん

50周年を成功させるため、ご協力します。

菊池会員の卓話に期待をします。

菊池 渉さん

先週の日曜、親戚のお寺の結婚式で柏崎へ行って来ました。日本海を見ながらお祝いのお酒をいただきました。

日戸平太さん

月曜夜の会、ニコニコの会。

野崎喜一郎さん

これから兵庫国体に出発します。新聞のスポーツ記事に注目して下さい。セーリング競技(ヨット)です。

小出子恵出さん、藤田紘一さん、熊倉昌平さん、後藤隆夫さん、佐藤 武さん、荻根澤隆雄さん、石月良典さん、丸山行彦さん、五十嵐寿一さん 菊池さん、卓話ご苦労様です。楽しみにしております。

樺山 仁さん、金子俊郎さん、杉山幸英さん、浅野金治さん

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

10月4日分 ￥ 78,000  
今年度累計 ￥ 749,000

## 財 団 BOX

高森章仁さん

次女が嫁に行きました。祝電ありがとうございました。

10月4日分 ￥ 10,000

## 卓 話 ロシナンテ

菊池 涉 会員



私の愛車はロシナンテといいます。小さいけれどよく走り、良き友です。ロシナンテという名前はセルバンテスの『ドン・キホーテ』から頂きました。スペインは、ラ・マンチャに住むひとりの男、中世の騎士を夢見、不正はびこる世の中の苦しみや悩みをなくすため、

愛するドゥルシネア姫のために、ある夏の朝旅に出る…。風車を巨人と見違え、羊の群れを敵の大群と勘違いし、何をやっても失敗ばかりのあの男。彼の愛馬がロシナンテ。すると必然的に車の持ち主である私はドン・キホーテ。そして私の隣には従者サンチョ・パンサ。この男、利口ではないが、なかなか現実派。「だんな様、あれは風車ですぞ」とか「羊ですよ。おやめなさい」とか、このふたりのコンビが実に面白い。

仏教の唯識という学派では、心や心の作用には4つの局面があると教えます。①相分(認識の対象)②見分(対象を直接認識する)③自証分(見分を自覚す

る)④証自証分(それをまた自覚する)です。鏡を見ている私。その鏡の中の自分を、「禿げたなあ」とか「疲れた顔してるなあ」と自覚している私。そんな自分を更に自覚して、「しっかりしろ」とか「しょうがない」とか言っている自分。それは、ドン・キホーテと、それを少し覚めた目で見ているサンチョ・パンサ。そんなふたりを描くセルバンテス。またそれを読む読者かも知れません。

アングリマーラ

長い休みが取れたら、ドン・キホーテの世界にも行ってみたいのですが、先々週橘さんがインドのロータリークラブを訪れたとの報告を聞き、無性にインドへ行きたくくなりました。過去何度か、インドの仏跡をお尋ねしたことがあるのですが、10年ほど遠のいております。大きく変わっただろうインドへも行きたくくなりました。

小乗の『涅槃経』を手掛かりに旅するのです。いろいろなことが起こり、まるで映画の中の主人公にもなったかと思うようなことの連続の旅になるはず。十大仏跡のひとつ祇園精舎にアングリマーラの墓がございます。

釈尊在世の頃です。アングリマーラはたいへん美貌で優秀な青年でした。彼はあるバラモン(宗教家、政治家)に主事しておりました。そのバラモンの妻は実に淫乱な女で、主人が留守を良いことに、かねてから好意を寄せていたアングリマーラを誘惑するのです。それを拒んだアングリマーラ。メンツを損なわれた女は、主人の帰るのを待って、髪を振り乱し衣服を破り「弟子のアングリマーラが犯そうとした」と涙ながらに訴えるのです。妻の訴えを鵜呑みにしたバラモンは陰険な手段で復讐を実行します。「アングリマーラよ、お前の修行は後一つを残して終了だ」「夜ごと町へ出て、千人の人を殺し、その指をつないで首飾りを作りなさい」と命じるのです。

師の教えを疑うことのないアングリマーラは殺人鬼となります。そんな彼を釈尊は救うのです。国王の引き渡しをも拒み、僧院の一員としてアングリマーラを一生暮らさせます。毎日、街へ托鉢にと命じます。しかし殺人鬼に布施をしてくれる者は誰一人おりません。それどころか、毎日棒で殴られ石で追われ、つばを吐きかけられ続けます。そんなアングリマーラに釈尊は、「耐えなさい。自らの業を引き受けなさい」と教えられるのです。

この話を受けて、親鸞は「さるべき業縁のもよおせば、いかなる振る舞いもすべし」(歎異抄)と、大岡昇平は、「我が心の良くて殺さずには非ず」と言っておられます。

また、私はこの話からオウム事件を思い出しました。麻原の弟子たちを救うのは仏法者の仕事だとも思いました。

次週例会 10月18日 会員卓話 渋谷健一会員

次々週例会 10月25日 会員卓話 齋藤弘文会員

